

# 型押小碗からみた紅化粧の普及について

安藤ゼミ・山口ゼミ 岩浪雛子

## 発表構成

- 1.江戸時代の紅化粧事情
- 2.紅粉屋の様子（使用された道具）
- 3.使用された紅化粧道具
- 4.研究目的・分析方法
- 5.本研究で扱う型押小碗
- 6.分析① a.型押小碗ならではの特徴 b.貝形資料の形態特徴 c.蛸唐草文形の形態特徴
- 7.分析②使用階層の検討
- 8.考察

本研究は江戸当時、紅化粧がどのような道具を用いてどのような人々にされていたかを研究目的としている。当時使用されていた紅化粧道具、紅皿・紅猪口は器の内側に薄く紅が刷かれており、当時の文献資料から様々な器に紅を刷いてもらうといった転用器が使用されていたことがわかっている。そのため出土遺物が当時紅化粧道具として使用されていたかどうかの同定は紅が残存しない限り難しい。本研究では紅皿・紅猪口とされながらも、なぜそうであるかを言及されてこなかった型押小碗を対象資料として、その特徴や出土地点の分析から当時の紅化粧事情の一側面を明らかにすることを目的とする。特に型押小碗の中でもとりわけ多く出土し、紅皿・紅猪口としての要素をもつと考えられる貝形と蛸唐草文形を対象資料とした。分析を通して紅皿・紅猪口の用途にあった器形、つくりが見られること、貝形と蛸唐草文形内でもバリエーションがあることがわかった。出土地点は偏りが見られなかったため、広い階層で紅化粧が普及している可能性が高いことがわかった。また、今回分析していない遺物年代の検討から普及について今後より深く検討が可能となるだろう。

## 対象資料一覧

全 215 点 貝形 a 類 27 点 貝形 b 類 122 点 計 149 点

陰刻蛸唐草文形 8 点 陽刻蛸唐草文形 58 点 計 66 点

※口径 a 類 ~29mm / b 類 30mm~ のもので分類（分析①より）



図1 当時の紅ブランド  
ポーラ文化研究所より引用



図2 今様でござそう 溪斎英泉(文政5~6年)  
<http://www.mikipress.com/blog-mori/cat03/jpg> より引用



図3 当時の紅粉屋 『容顔美艶考』より  
文化学園大学 貴重書デジタルアーカイブより引用



図5 貝形型押小碗  
東京大学構内遺跡



図4 江戸名所百人美人柳はし歌川豊国(安政5年)  
国立国会図書館デジタルコレクションより引用



図7 火口窯で焼成した“下品の品” 『有田町史』より



図6 蛸唐草文形型押小碗  
会津藩保科(松平)家屋敷跡遺跡



図8 紅に関する銘文入りの小碗  
信濃町南遺跡 IV より



図9 貝形の土型 左：雄型 中央、右：雌型  
左から前登窯跡資料1点、中樽一丁目資料2点

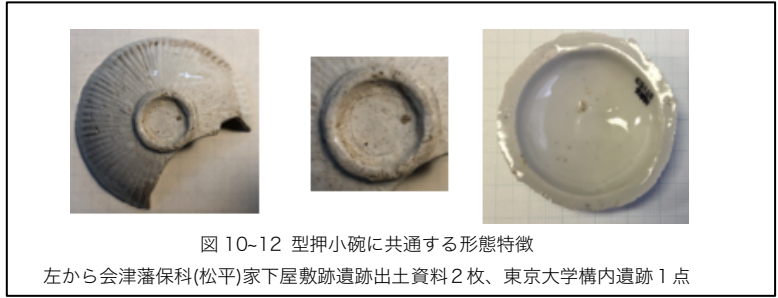
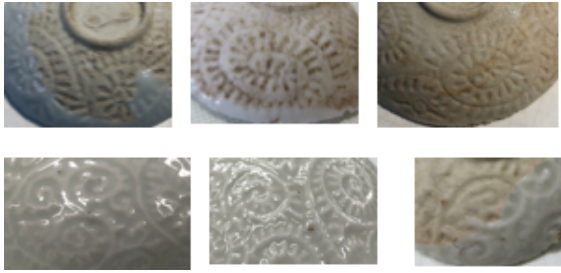


図10-12 型押小碗に共通する形態特徴  
左から会津藩保科(松平)家下屋敷跡遺跡出土資料2枚、東京大学構内遺跡1点

図15-20 蛸唐草文形のバリエーション

上段：会津藩保科(松平)家屋敷跡遺跡、荻の島窯跡資料  
下段：内藤町遺跡、弘方町遺跡、柿右衛門本宅床下



図13-14 他の器種との比較 染井遺跡(XVI)資料(1/3)

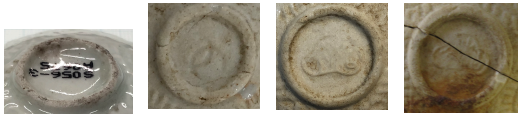


図24~26 美濃(荻の島窯跡)資料

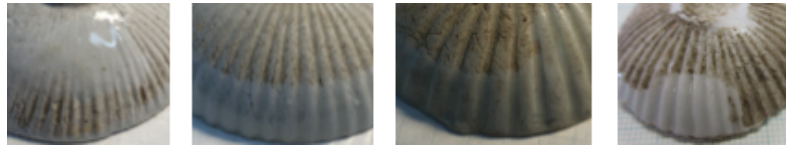


図27-30 貝筋幅のバリエーション 左から会津藩保科(松平)家屋敷跡遺跡3点、荻の島窯跡資料1点

図21-24 蛸唐草文形の高台特徴

左から内藤町遺跡1点、会津藩保科(松平)家屋敷跡遺跡2点、東京大学構内遺跡1点

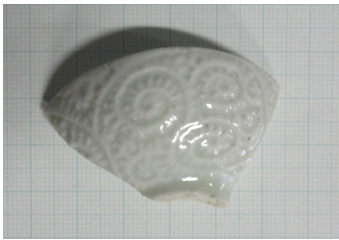
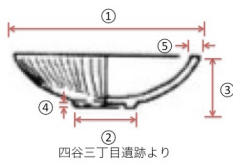


図31 浴姫御殿より出土した陽刻蛸唐草文形



縦軸：個数

横軸：サイズ(ミリ単位)

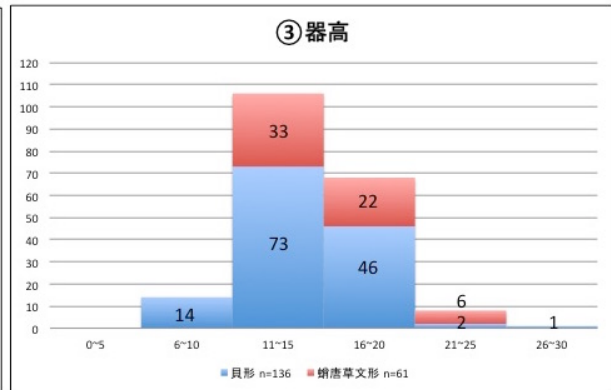
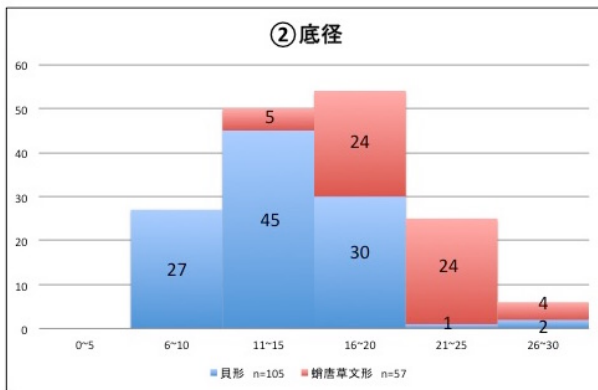
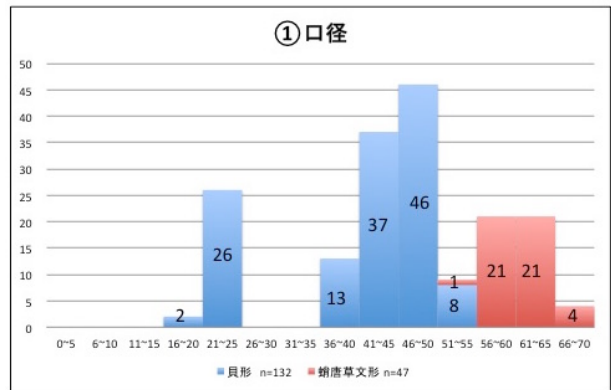


図32-35 各法量名称参考図及び法量特徴

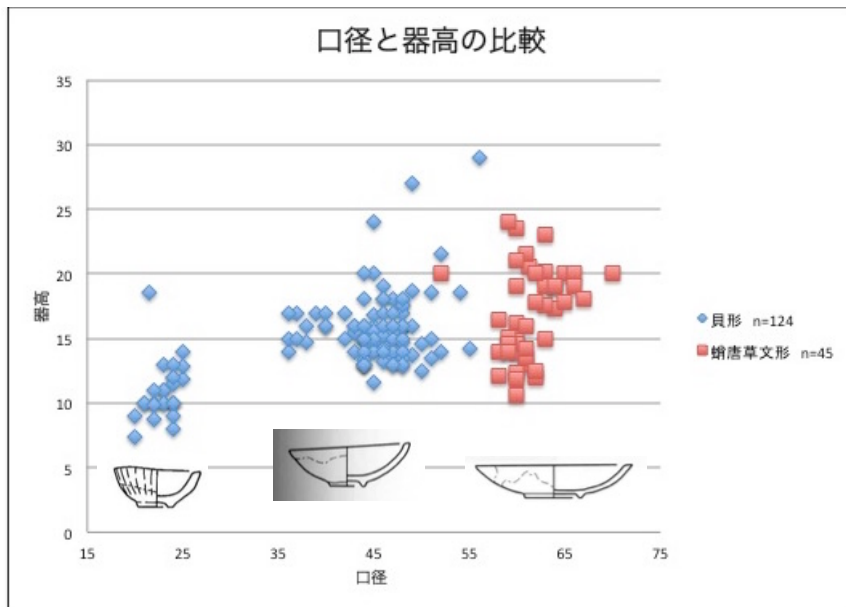


図 36 器高と口径の分布 貝形 a 類、貝形 b 類、蛸唐草文形それぞれの法量  
左から雑司が谷遺跡資料 1 点、会津藩保科(松平)家屋敷跡遺跡 2 点(1/3)

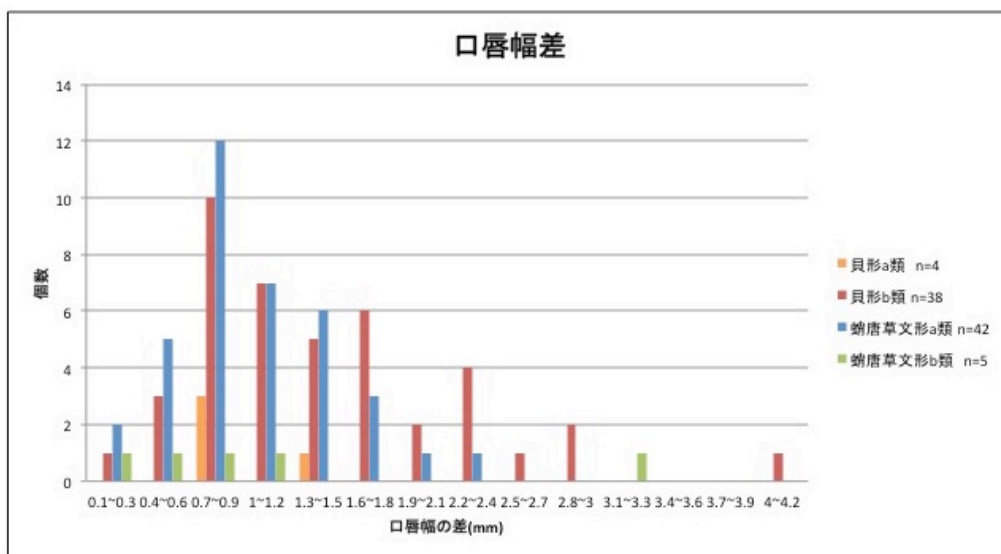


図 37 口唇幅の差

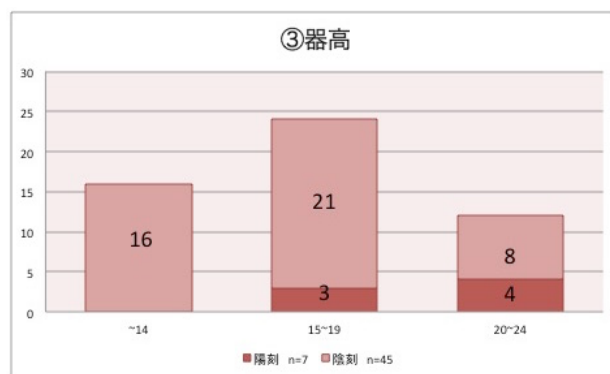
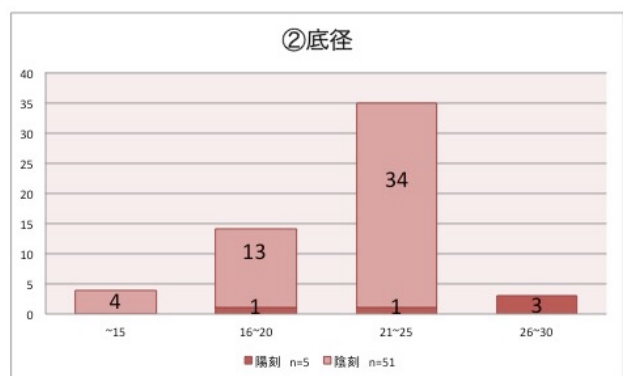
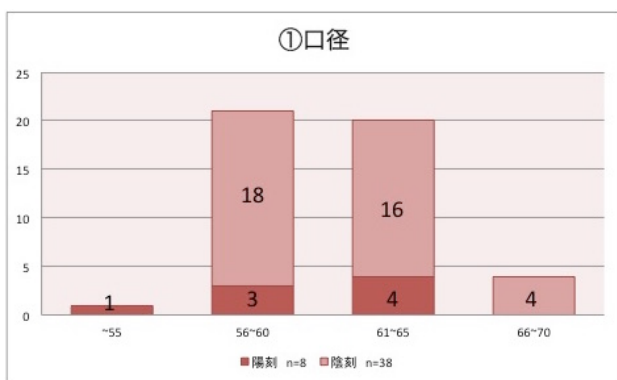


図 38 蛸唐草文形 陰刻と陽刻の法量比較

表 1-1 分析② 出土地点一覧

遺跡名	所在区	分類		遺跡性格									
		蛸唐草	貝	大名屋敷				組屋敷	旗本屋敷	町屋	その他		
				上屋敷	中屋敷	下屋敷	抱屋敷						
汐留遺跡	中央区		○	○									
汐留遺跡	中央区		○	○									
汐留遺跡	中央区		○	○									
東大本郷構内遺跡 医学部附属病院外来診療棟地点	文京区		○	○			○						
東大本郷構内遺跡 工学部1号地点	文京区		○	○									
岩本二丁目	千代田区		○	○									
隼町遺跡	千代田区		○	○						○			
隼町遺跡	千代田区		○	○						○			
日本橋蛸殻町一丁目遺跡	中央区		○	○									
日本橋蛸殻町一丁目遺跡	中央区		○	○									
日本橋蛸殻町一丁目遺跡	中央区		○	○									
医学部附属病院中央診療棟	文京区		○	○									
内藤遺跡	新宿区		○		○								
内藤遺跡	新宿区		○		○								
内藤遺跡	新宿区		○		○								
郵政省飯倉分館構内遺跡	港区		○		○	○							
日本橋蛸殻町一丁目遺跡	中央区		○		○	○							
日本橋蛸殻町一丁目遺跡	中央区		○		○	○							
日本橋蛸殻町一丁目遺跡	中央区		○		○	○							
染井遺跡	豊島区		○			○	○						
染井遺跡	豊島区		○			○	○						
染井遺跡	豊島区		○			○	○						
染井遺跡	豊島区		○			○	○						
染井遺跡	豊島区		○			○	○						
染井遺跡	豊島区		○			○	○						
染井遺跡	豊島区		○			○	○						
染井遺跡	豊島区		○			○	○						
染井遺跡	豊島区		○			○	○						
染井遺跡	豊島区		○			○	○						
信濃町南遺跡	新宿区		○			○							
信濃町南遺跡	新宿区		○			○							
信濃町南遺跡	新宿区		○			○							
会津藩保科(松平)家屋敷跡遺跡	港区		○			○							
会津藩保科(松平)家屋敷跡遺跡	港区		○			○							
会津藩保科(松平)家屋敷跡遺跡	港区		○			○							
会津藩保科(松平)家屋敷跡遺跡	港区		○			○							
会津藩保科(松平)家屋敷跡遺跡	港区		○			○							
会津藩保科(松平)家屋敷跡遺跡	港区		○			○							
内藤町遺跡	新宿区		○			○							
内藤町遺跡	新宿区		○			○							
内藤町遺跡	新宿区		○			○							
内藤町遺跡	新宿区		○			○							
内藤町遺跡	新宿区		○			○							
内藤町遺跡	新宿区		○			○							
医科研	文京区		○			○							
医科研	文京区		○			○							
医科研	文京区		○			○							
医科研	文京区		○			○							
染井遺跡	豊島区		○				○						
染井遺跡	豊島区		○				○						
上富士前町遺跡第Ⅱ地点	文京区		○					○		○			
上富士前町遺跡第Ⅱ地点	文京区		○					○		○			
坂町遺跡	新宿区		○					○			○		
荒木町遺跡	新宿区		○					○					
荒木町遺跡	新宿区		○					○					
荒木町遺跡	新宿区		○					○					
荒木町遺跡	新宿区		○					○					
住吉町遺跡	新宿区		○					○					
住吉町遺跡	新宿区		○					○					
早稲田南町遺跡	新宿区		○					○					
早稲田南町遺跡	新宿区		○					○					
四番町遺跡	千代田区		○					○					
市谷仲之町遺跡	新宿区		○					○					
市谷仲之町遺跡	新宿区		○					○					
南町遺跡	新宿区		○					○					
南町遺跡	新宿区		○					○					
南町遺跡	新宿区		○					○					
内藤町遺跡Ⅲ	新宿区		○					○					
内藤町遺跡Ⅲ	新宿区		○					○					
工学部14号館	文京区		○					○					

表 1-2 分析② 出土地点一覧

遺跡名	所在区	分類		遺跡性格								
		蛸唐草	貝	大名屋敷				組屋敷	旗本屋敷	町屋	その他	
				上屋敷	中屋敷	下屋敷	抱屋敷					
工学部14号館	文京区		○						○			
一番町遺跡	千代田区		○							○		
一番町遺跡	千代田区		○							○		
南山伏町遺跡	新宿区		○							○		
染井遺跡	豊島区		○								○	植木屋
市谷田町一丁目遺跡	新宿区		○								○	
新川二丁目遺跡	中央区		○								○	
四谷三丁目遺跡	新宿区		○								○	
日本橋一丁目遺跡	中央区		○								○	
日本橋一丁目遺跡	中央区		○								○	
三田四丁目年貢町屋跡	港区		○								○	
雑司が谷遺跡	豊島区		○								○	料理店
雑司が谷遺跡	豊島区		○								○	村落地
京橋二丁目遺跡	中央区		○								○	
京橋二丁目遺跡	中央区		○								○	
京橋二丁目遺跡	中央区		○								○	
京橋二丁目遺跡	中央区		○								○	
日本橋人形町三丁目遺跡	中央区		○								○	
日本橋人形町三丁目遺跡	中央区		○								○	
上行寺跡・上行寺門前町屋跡遺跡	港区		○									寺院
上行寺跡・上行寺門前町屋跡遺跡	港区		○								○	
上行寺跡・上行寺門前町屋跡遺跡	港区		○								○	
明石町遺跡	中央区	○		○								
日本橋蛸殻町一丁目遺跡	中央区	○		○								
日本橋蛸殻町一丁目遺跡	中央区	○		○								
情報学環・福武ホール	文京区	○		○								
内藤遺跡	新宿区	○			○							
内藤遺跡	新宿区	○			○							
内藤遺跡	新宿区	○			○							
会津藩保科(松平)家屋敷跡遺跡	港区	○				○						
会津藩保科(松平)家屋敷跡遺跡	港区	○				○						
会津藩保科(松平)家屋敷跡遺跡	港区	○				○						
内藤町遺跡Ⅲ	新宿区	○						○				
工学部14号館	文京区	○						○				
工学部14号館	文京区	○						○				
弘方町遺跡	新宿区	○								○		
神楽坂四丁目遺跡	新宿区	○								○		
一番町遺跡	千代田区	○								○		
若葉三丁目遺跡	新宿区	○									○	
雑司が谷遺跡	豊島区	○									○	村落地
雑司が谷遺跡	豊島区	○									○	村落地

## 引用参考文献

- 鈴木裕子 1992 「コメント 考古資料としての化粧道具 -陶磁器の場合-」 『江戸遺跡研究会第5回大会考古学と江戸文化』 江戸遺跡研究会 pp.311-314
- 鈴木裕子 2015 「江戸市中出土の銘文のある紅猪口・小型の碗 -その編年-」 『江戸遺跡研究』(2) 江戸遺跡研究会 pp.11-29
- 鈴木裕子 2016 「江戸市中出土の銘文のある紅猪口・小型の碗 補遺」 『江戸遺跡研究』(3) 江戸遺跡研究会 pp.83-87
- 徳田隼也 2005 「コメント 出土小型碗・小町紅について -江戸遺跡を中心に-」 『江戸遺跡研究会第18回大会 江戸時代の名産品と商標』 江戸遺跡研究会 pp.167-185
- 山村博美 1992 「江戸時代の化粧 -考古資料との関連から-」 『江戸遺跡研究会第5回大会考古学と江戸文化』 江戸遺跡研究会 pp.287-310
- 山村博美 「江戸時代の化粧」 『江戸文化の考古学』 2000 吉川弘文館
- 山村博美 『化粧の日本史』 吉川弘文館 2016